



日本共産党  
北茨城市委員会  
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行  
市議団ニュース

ご相談は  
お気軽に  
市議会議員  
福田 明  
43-0468  
市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

# 3月議会開

## 市長が施政方針を表明

### 「復興元年」、東電に要望書も

3月7日、予算を審議する第1回定例市議会が開会しました。初日には豊田穂市長が新年度の施政方針を表明しました。

#### 復興元年

豊田市長は、市長選をはさむ一年を、3・11震災の基大な被害から市民の生命と財産、暮らしを守ることに最優先に取り組んできたとふりかえりました。先行きが不安ななか、本年を「復興元年」と位置づけ、放射能対策

にも本格的に取り組んでいく決意を示しました。

#### 主な施策

主な施策としては、「まちづくり協働課」の設置のほか、新病院は災害発生時のライフラインや療養病床などを備えたものに計画変更し、2013年度の開院をめざします。また、学校の耐震化、図書館建設の調査に着手することも明らかにしました。さらに、広域道路の整備、防災行政無線整



大子町の「百段階段ひな祭り」(3/3)

#### 東電に要望書

茨城県市長会など県内4団体連名で、東京電力に対して2つの要望書を提出したことも全協で報告されました。

#### 震災復興計画

本会議に先立つ市議会全員協議会では「震災復興計画」が否されました。この内容は、市役所や3ヶ所のサービスセンター、図書館、およびホームページで公開されています。市民から寄せられたパブリックコメントへの考案方もあわせて閲覧することが出来ます。

## 湖底の放射能の測定を

### 党市議団が県に改めて申し入れ

日本共産党北茨城市議団は3月5日、県庁を訪れ、ダム湖底の放射性物質の測定をおこなうよう、管理者である茨城県に対して申し入れ書を提出しました。

この間、水沼ダムにつ

## 一般質問

3月14日(水)  
10時から、市議会の一般質問がおこなわれます。質問順はクジ引きで決められ、党市議団は4番目と7番目です。

- 福田明(4番目)
- ・新図書館建設について
- ・震災復興計画について
- ・ダム湖底の放射能測定
- ・介護保険事業
- 鈴木やす子(7番目)
- ・放射能測定拡充と除染
- ・電気料金値上げの影響
- ・自然エネルギーの利活用について
- ・「まちづくり協働課」

### 水沼ダム、小山ダム湖底の放射性物質測定の申し入れ

日本共産党北茨城市議団  
福田明、鈴木やす子

福島第一原発事故に伴う放射能被害は広範な地域に深刻な影響を及ぼしています。私たちの北茨城市でも基幹産業である水産業や農業、観光業に大きな打撃を与えています。

そうした中で、最近特に懸念されているのは、先の「NHKスペシャル」でも放映されたように、海底や湖沼などの泥から高濃度の放射性物質が各地から検出されていることです。福島原発から遠く離れた東京湾の江戸川・荒川河口や群馬県の赤城大沼でも福島原発周辺の海底土と同等の汚染となっています。湖沼などの汚染の原因として、外部に流れる川の本数が少なく、行き場のないセシウムが湖底にたまるためとされています。

ダムの条件も湖沼とまったく同じで、湖底の汚染を危惧せざるを得ません。本市に関連する水沼ダム、小山ダムは市民の「いのちの水」の供給源ともなっており、県において下記の要望を実施するよう申し入れます。

#### 【要望事項】

県として、早急に水沼ダム、小山ダムの湖底の放射性物質測定を行い、その結果を公表すること



磯原工業団地内のテニスコートの隣、児童公園に大型の遊具が設置されました。近くの幼稚園や小学校の子たちからのアンケートで決められたものです。4月初めから使える予定です。同時に、29台分の駐車スペースも整備されます。